２０２５年７月１６日、
「綜合警備保障株式会社」は
「ＡＬＳＯＫ株式会社」へ

From July 16, 2025,
“SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.”
became ”ALSOK CO., LTD.”

2026年3月期中間期決算説明資料
Financial Results for 2Q FY2026

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

ALSOK

・ALSOKグループの2026年3月期中間期決算について、
ご説明いたします。

本日お伝えしたいこと

1 2026年3月期中間期
中間期業績予想を達成、前年同期比で増収増益

・利益率も改善（経常利益率 6.3% → 8.2%）

2 2026年3月期通期業績予想を上方修正

・中間期の実績および足元の需要が堅調なことから、業績予想を修正
・売上、利益ともに過去最高を更新見込

3 ALSOKグループの取り組み

・「2025年日本国際博覧会」などの安全・安心な大会運営に貢献
・リブランディングと事業戦略の方向性

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・2ページ目は、本日お伝えしたいこと、となります。

・第1に、2026年3月期中間期決算についてです。
売上は中間期において過去最高を更新し、利益率も改善しました。

・第2に、2026年3月期通期業績予想を上方修正しました。
売上・利益ともに過去最高を更新する見込みです。

・第3に、ALSOKグループの取り組みについてです。
大阪・関西万博、東京2025世界陸上などにおける取り組みや
当社の事業戦略の方向性について後ほどご紹介します。

目次

1 決算概要

2 業績予想

3 ALSOKグループの取り組み

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・本日ご説明する順番は、記載の通りです。

目次

1 決算概要

2 業績予想

3 ALSOKグループの取り組み

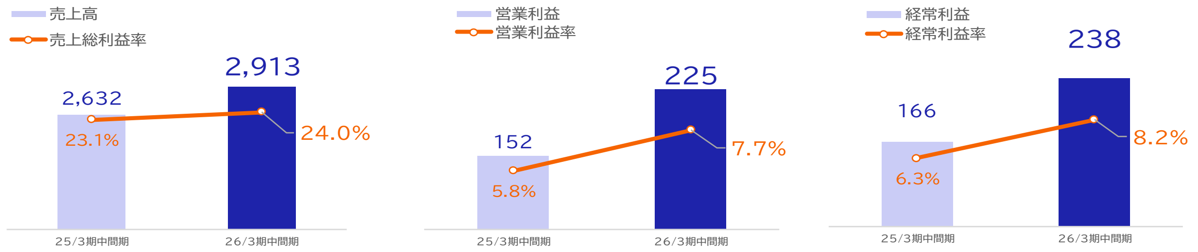
Copyright © ALSOK. All rights reserved.

それでは、2026年3月期中間期の「決算概要」についてご説明いたします。

売上高・利益の状況

売上高・各利益の推移

（単位：億円）



前年同期比・業績予想比

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率	26/3期 中間期 業績予想	業績予想比	達成率
売上高	2,632	2,913	280	10.7%	2,843	70	102.5%
営業利益	152	225	72	47.6%	181	44	124.4%
経常利益	166	238	72	43.5%	197	41	121.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	98	146	47	48.3%	120	26	121.7%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・5ページは、「売上高・利益の状況」です。

・2026年3月期中間期決算は、前年同期比で増収増益となりました。
業績予想比においても、全ての項目を達成しております。

セグメント別売上高・利益の状況

前年同期比

売上高

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
セキュリティ事業	1,904	2,098	194	10.2%
FM事業等	332	403	70	21.3%
介護事業	264	274	9	3.6%
海外事業	131	136	5	4.3%
合計	2,632	2,913	280	10.7%

営業利益（率）

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績		26/3期 中間期 実績	
セキュリティ事業	169	8.9%	225	10.7%
FM事業等	27	8.4%	45	11.2%
介護事業	8	3.1%	12	4.7%
海外事業	▲3	–	▲4	–
合計	152	5.8%	225	7.7%

※各報告セグメントに配分していない全社費用については、記載を省略しております。

セキュリティ事業売上高　内訳

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
機械警備事業	828	895	66	8.1%
HOME ALSOK事業	118	123	5	4.6%
常駐警備事業	601	719	117	19.6%
警備輸送事業	355	359	4	1.2%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

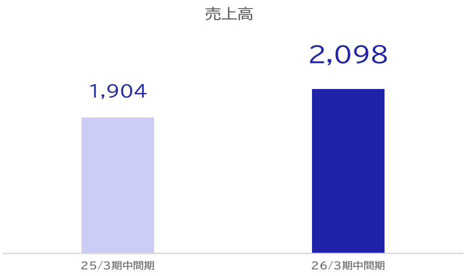
・6ページからは「セグメント別売上高・利益の状況」です。

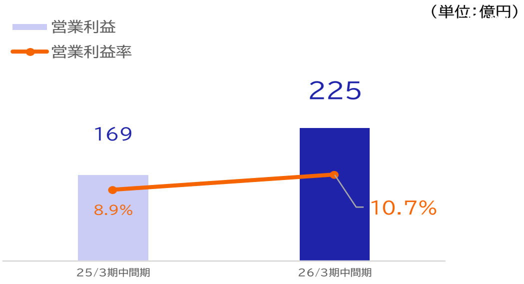
・前年同期比で、セキュリティ事業は10. 2%増の2, 098億円、
FM事業等は21.3%増の403億円、介護事業は3.6%増の274億円、
海外事業は4. 3%増の136億円となりました。

・なお、ALSOK宮崎の新規連結および富士通ホーム＆オフィスサービス等の
M＆Aも含まれております。

セキュリティ事業の状況

売上高・利益の推移





前年同期比

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	1,904	2,098	194	10.2%
契約収入	1,697	1,879	182	10.8%
工事	36	34	▲1	▲3.8%
売却	170	183	13	7.8%
営業利益	169	225	56	33.3%
営業利益率	8.9%	10.7%	–	–

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・7ページは、「セキュリティ事業の状況」です。

・セキュリティ事業の売上高は、前年同期比10.2%増の2,098億円、
営業利益は前年同期比33. 3%増の225億円となりました。
事業の詳細については、次ページ以降でご説明します。

セキュリティ事業

機械警備事業・HOME ALSOK事業の状況

▌売上高の推移

機械警備事業

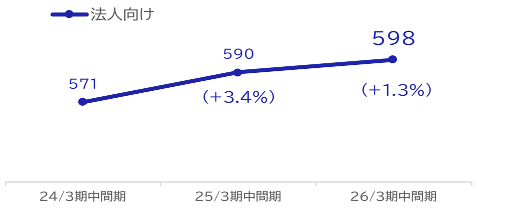
（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	828	895	66	8.1%
契約収入	650	705	54	8.4%
工事	33	32	▲1	▲2.5%
売却	145	158	12	8.7%

HOME ALSOK事業

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	118	123	5	4.6%
契約収入	94	98	4	4.6%
工事	2	2	0	1.7%
売却	22	23	1	4.9%

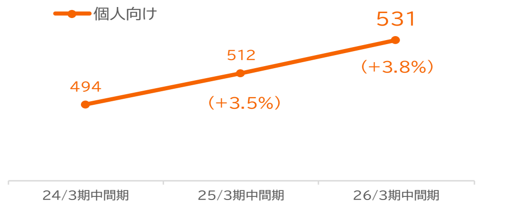
▌契約件数の推移

（単位：千件）



カッコ内は増減率

（単位：千件）



カッコ内は増減率

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・8ページは、「機械警備事業・HOME ALSOK事業の状況」です。

・機械警備事業の売上高は、契約収入が価格改定や大阪・関西万博等の寄与により伸長、全体では前年同期比8.1%増の895億円となりました。

・HOME ALSOK事業は、体感治安の悪化などを背景に高い需要が継続しており、売上高は、前年同期比4.6%増の123億円となりました。

セキュリティ事業

常駐警備事業・警備輸送事業の状況

9

売上高の推移

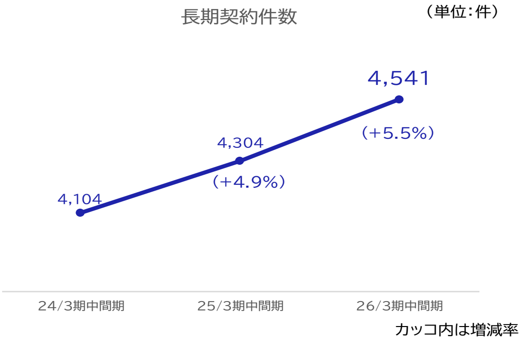
常駐警備事業

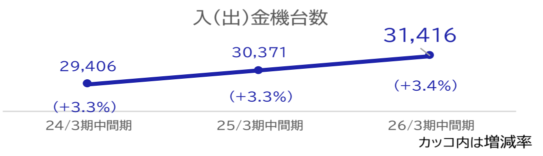
（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	601	719	117	19.6%

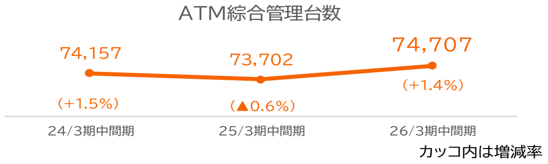
警備輸送事業

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	355	359	4	1.2%

契約件数の推移







Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・9ページは、「常駐警備事業・警備輸送事業の状況」です。

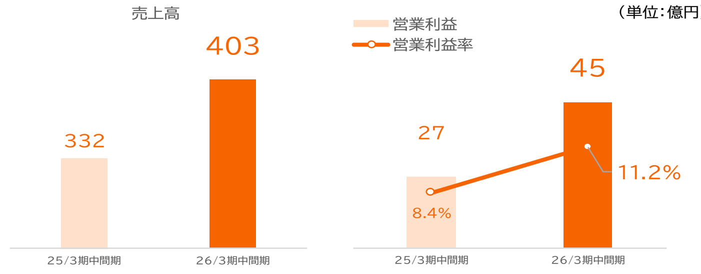
・常駐警備事業の売上高は、大阪・関西万博や東京2025世界陸上に加え、基本的な需要も堅調なことにより、前年同期比19.6%増の719億円となりました。

・警備輸送事業の売上高は、前期に改刷対応に関する売上があったものの、前年同期比1.2%増の359億円となりました。
・現金関連業務の需要拡大に伴い、入出金機オンラインシステム、ATM綜合管理台数は、前年同期比で共に約1,000台増加しています。

FM事業等の状況

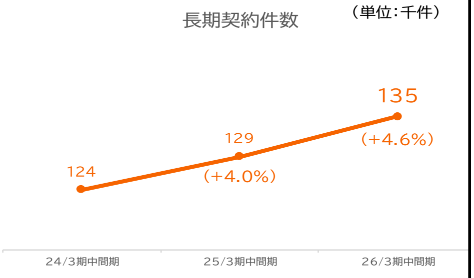
売上高・利益の推移

（単位：億円）



長期契約件数の推移

（単位：千件）



カッコ内は増減率

前年同期比

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	332	403	70	21.3%
契約収入	180	220	40	22.5%
工事	94	127	32	34.8%
売却	58	55	▲2	▲4.4%
営業利益	27	45	17	61.8%
営業利益率	8.4%	11.2%	－	－

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

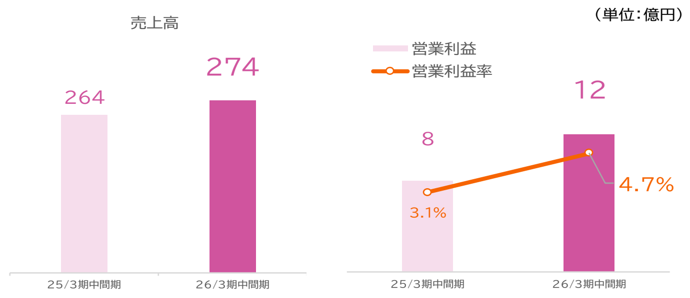
・10ページは、「FM事業等の状況」です。

・FM事業等の売上高は、契約収入や工事収入が好調に推移したことに加え、
M&Aの効果もあり、前年同期比21.3%増の403億円、
営業利益は前年同期比61.8%増の45億円となりました。

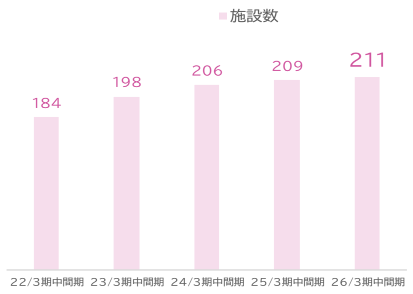
・契約件数は、前年同期比4.6%増の13万5千件です。

介護事業の状況

売上高・利益の推移



施設数の推移



前年同期比

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	264	274	9	3.6%
営業利益	8	12	4	54.9%
営業利益率	3.1%	4.7%	–	–

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・11ページは、「介護事業の状況」です。

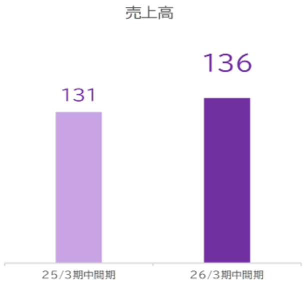
・介護事業の売上高は、入居者数の増加などにより、前年同期比3.6％増の274億円となりました。

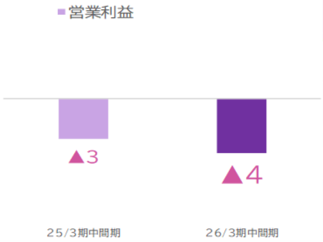
・営業利益は、DXの推進と配置人員の最適化を進めており、前年同期比54. 9％増の12億円となりました。

・開設1年未満の新規施設を除く、既存施設の入居率は91. 2％となり、前期末の水準を維持しています。

海外事業の状況

売上高・利益の推移





前年同期比

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	131	136	5	4.3%
営業利益	▲3	▲4	▲0.5	－
営業利益率	－	－	－	－

国別提供サービス

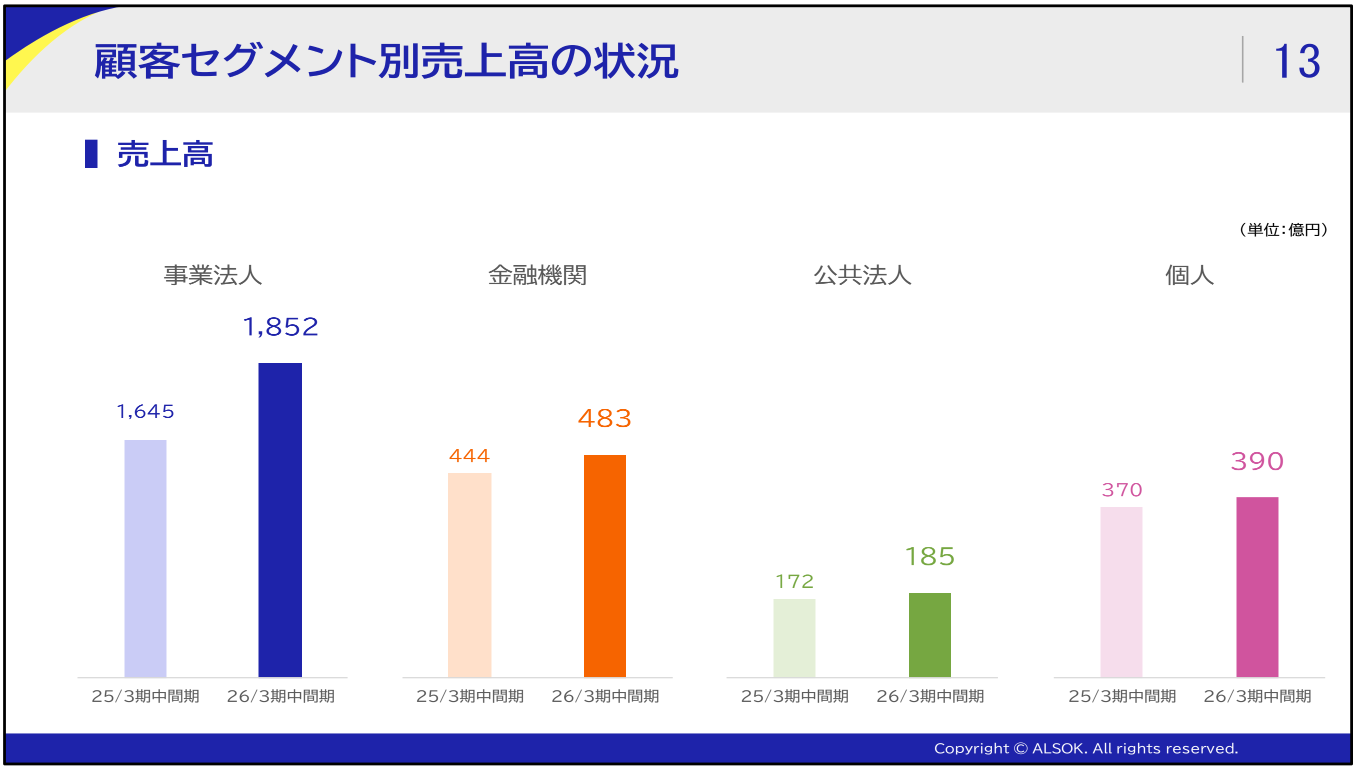
提供サービス／サービス提供国	タイ	ベトナム	インドネシア	インド	ミャンマー	バングラデシュ
常駐警備	○	○	○	○	○	○
機械警備	○	○	○	△（一部の州でJV開始）	○	－
機器売却（カメラ、出入管理等）	○	○	○	○	○	○
AED	○	○	○	○	○	－
綜合管理／FM（清掃サービス等）	－	－	○	○	○	○
防災（売却・点検）	○	－	○	○	－	○

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・12ページは、「海外事業の状況」です。

・海外事業の売上高は、既存事業の伸長により、前年同期比4.3％増の136億円となりました。

・営業利益は、本社費や、のれん等を含めた事業全体では赤字ですが、海外現地法人の合計では黒字を確保しております。



・13ページは、「顧客セグメント別売上高の推移」です。

・右側のグラフが2026年3月期中間期決算の実績を示しており、

事業法人向けは、前年同期比12.6%増加し、1,852億円、
金融機関向けは、同じく8.9%増加し、483億円、
公共法人向けは、同じく7.9%増加し、185億円、
個人向けは、同じく5.5%増加し、390億円となりました。

連結損益計算書

実績

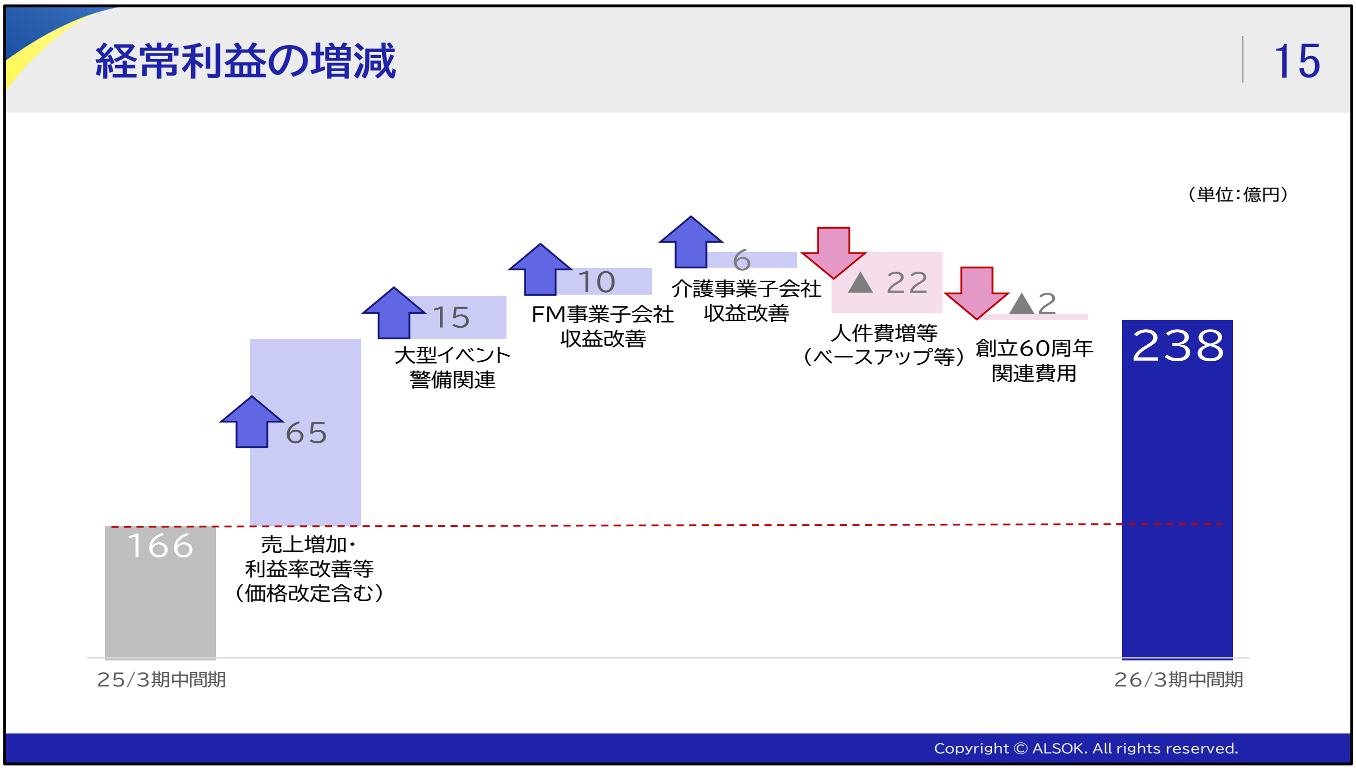
（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	2,632	2,913	280	10.7%
売上原価	2,025	2,215	189	9.4%
労務費	1,004	1,070	65	6.6%
外注費	278	363	84	30.2%
減価償却費	80	83	2	3.1%
その他原価	368	376	7	2.1%
工事・売却原価	292	321	29	10.0%
販売管理費	454	472	18	4.0%
広告宣伝費	15	13	▲1	▲10.2%
人件費	274	286	12	4.4%
減価償却費	18	19	1	6.1%
その他販管費	146	152	6	4.3%
営業利益	152	225	72	47.6%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・14ページは、各費用項目について、前期比で示したものです。

・売上原価は、外注費が84億円増加したこと等により、前年同期比で189億円増加しました。販売管理費は、前年同期比で18億円の増加となりました。

・外注費が増加した主な要因は、大阪・関西万博や新規連結によるものです。



・15ページは、2026年3月期中間期の経常利益の増減を
2025年3月期中間期と比較したものです。

・当期は、「売上増加・利益率改善等」で65億円の増益、
「大型イベント警備関連」で15億円の増益、「FM事業子会社収益改善」で
10億円の増益、「介護事業子会社収益改善」で6億円の増益、
「人件費増等」で22億円の減益、「創立60周年関連費用」で
2億円の減益となり、前期比43.5%増の238億円となりました。

・当期の業績は全般的に好調に推移し、業績予想を上回る結果となりました。
・なお、「創立60周年関連費用」は、2025年3月期決算説明会において、
当期は10億円程度とご説明しておりましたが、その後の費用見直しにより、
約7億円となる見込みです。来期および再来期まで同水準の費用執行を
見込んでおります。

連結貸借対照表

（単位：億円）	25/3期末	26/3期 中間期末	前期末比	（単位：億円）	25/3期末	26/3期 中間期末	前期末比
流動資産	2,567	2,580	13	流動負債	1,088	1,042	▲46
現金及び預金	686	706	20	支払手形及び買掛金	301	243	▲58
警備輸送業務用現金	815	797	▲18	短期借入金	132	122	▲9
受取手形、売掛金及び契約資産	697	671	▲25	その他	655	677	21
その他	367	404	36				
				固定負債	875	882	7
固定資産	3,156	3,227	70	長期借入金	13	11	▲1
有形固定資産	1,224	1,256	32	退職給付に係る負債	395	401	5
無形固定資産	387	388	1	その他	466	470	3
投資その他の資産	1,545	1,581	36				
				負債合計	1,964	1,925	▲38
				株主資本	3,100	3,192	91
				その他の包括利益累計額	283	295	12
				非支配株主持分	375	394	18
				純資産合計	3,760	3,882	122
資産合計	5,724	5,807	83	負債純資産合計	5,724	5,807	83

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・16ページは、貸借対照表の主な項目です。

・当連結会計期間における総資産は、前期末比で83億円増加し、5,807億円となりました。基幹システム関連の投資等により有形固定資産が32億円増加しました。

・負債の部は、前期末比38億円減少し、1,925億円となりました。前受金などのその他の流動負債が12億円増加した一方、支払手形及び買掛金が58億円減少しました。

連結キャッシュフロー計算書

実績

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
営業CF	198	216	18	9.3%
投資CF	▲44	▲114	▲69	156.1%
財務CF	▲253	▲97	155	▲61.4%
現金および現金同等物の期末残高	592	603	11	1.9%
フリーCF	153	102	▲51	▲33.4%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

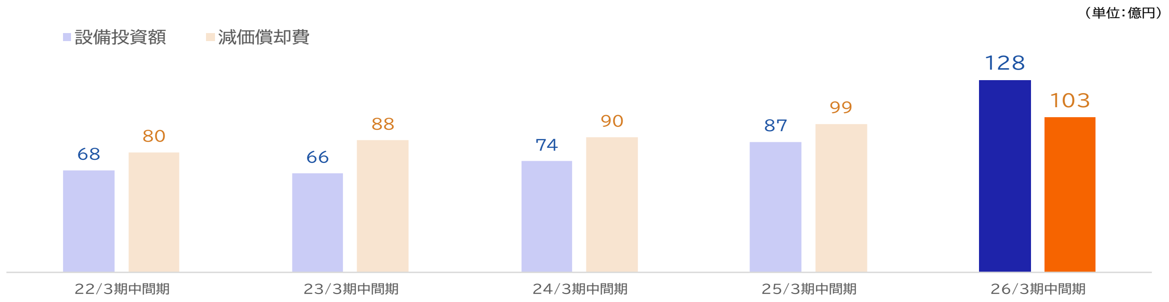
・17ページは、キャッシュ・フロー計算書です。

・営業活動の結果、増加した資金は、「216億円」です。
・投資活動の結果、使用した資金は、「114億円」です。有形固定資産の取得により93億円、無形固定資産の取得により24億円の資金を使用しました。

・財務活動の結果、減少した資金は、「97億円」です。

設備投資・減価償却費

設備投資・減価償却費の推移



前年同期比

（単位：億円）	25/3期 中間期 実績	26/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
設備投資	87	128	41	47.8%
減価償却費	99	103	3	3.7%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・18ページは、設備投資および減価償却費です。

・2026年3月期中間期の設備投資は、基幹システムEOLに対応した投資もあり、128億円となりました。

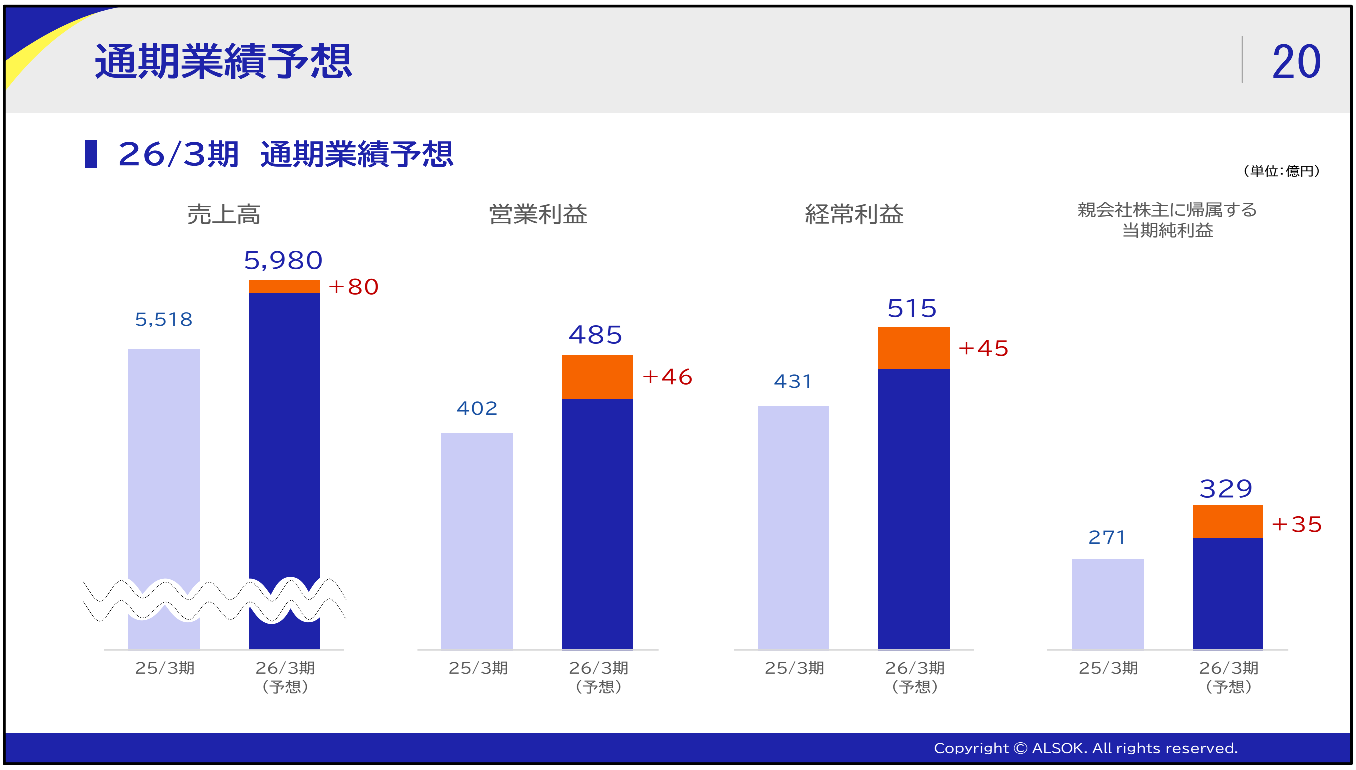
・減価償却費は、103億円となりました。

目次

1 決算概要
2 業績予想
3 ALSOKグループの取り組み

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・19ページからは、2026年3月期の「業績予想」です。

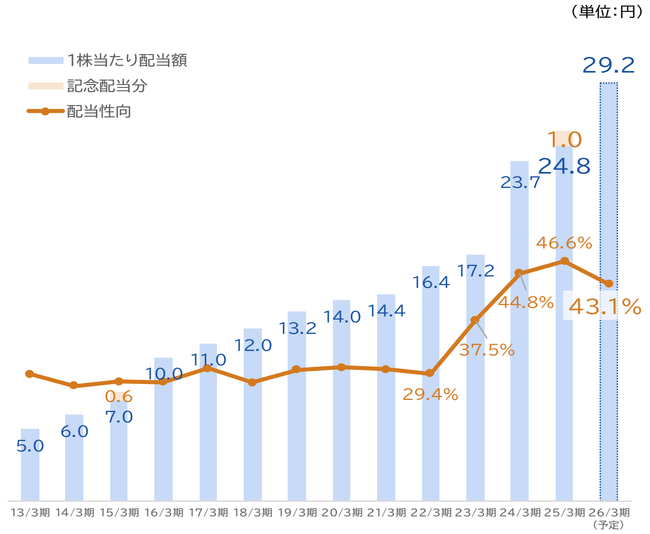


・20ページは、2026年3月期の通期業績予想となります。

・2026年3月期中間期決算においては、セキュリティ事業やFM事業等が好調に推移し、中間期の業績予想を上回る結果となりました。

・通期の連結業績予想につきましても、賞与増による社員への還元強化などを見込んでおりますが、足許の需要は引き続き堅調に推移していることから2025年5月13日に公表しました業績予想を上方修正いたします。
なお、赤い表記が前回予想から修正した部分です。

1株あたり配当金の推移



26/3期（予定）

29.2円/年
（中間：14．6円）
（期末：14．6円）

※業績の変動により変更することがあります。

・**配当予想の修正（上方修正）**
年間2.0円の増配（中間期＋1.0円、期末予想＋1.0円）

・**資本効率向上に向けて**
株主還元策の一環として、資本効率向上に向けた施策を継続的に検討

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・21ページは、株主還元です。

・2026年3月期中間決算の実績が堅調に推移したこともあり、
株主様からの付託にお応えするため、中間配当を1．0円増配し、
期末配当についても1．0円増配と予想します。
これにより、2026年3月期の年間配当は、1株あたり29．2円と
予想しますが、業績の変動により変更することがあります。

1 決算概要
2 業績予想
3 ALSOKグループの取り組み

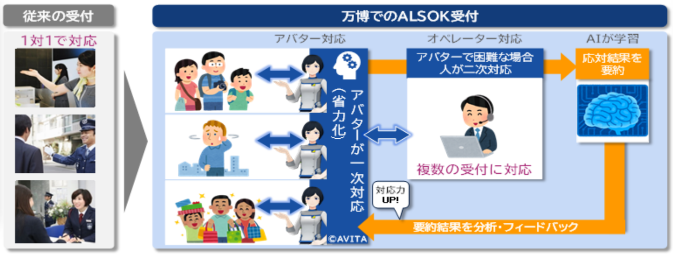
Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・22ページからは、ALSOKグループの取り組みです。

ALSOKグループの取り組み

2025年日本国際博覧会、東京2025世界陸上競技選手権大会

【大阪・関西万博】延べ約16万人
【東京2025世界陸上】延べ約1万人



AIアバターを活用した接客・案内

REBORG-Zによる警戒
（ALSOK警備ロボット）

愛知・名古屋2026 （2026年9月19日～10月4日）

「第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会」（2026/愛知・名古屋）
パートナーシップ契約を締結

ALSOKグループ総力を挙げて世界的イベントに対応し、安全・安心な大会運営に貢献

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・ALSOKグループでは、「大阪・関西万博」において延べ16万人、「東京2025世界陸上」においても延べ1万人を動員し、各会場の安全確保に尽力いたしました。

・さらに、AIアバターを活用した接客・案内の提供などを通じて、人とDXの融合による次世代のセキュリティの在り方を提示しました。今後もこのような先進的な取り組みを進めていきます。

・来年開催される「愛知・名古屋2026」においても、当社はパートナーシップ契約を締結しております。

・今後予定されている世界的イベントにおいても、ALSOKグループは総力を挙げて安全・安心な大会運営に貢献してまいります。

ALSOKグループの取り組み

リブランディング

2025年7月16日に社名・ブランドスローガンを変更。
事業ドメインを再定義、中長期的な成長に向けて土台を固める。

商号

ALSOK株式会社
（ALSOK CO.,LTD.）

ブランドスローガン

ALwayS OK

「セキュリティ」を中心としながらも、
「多様なリスクに対応できる企業グループ」へと進化

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

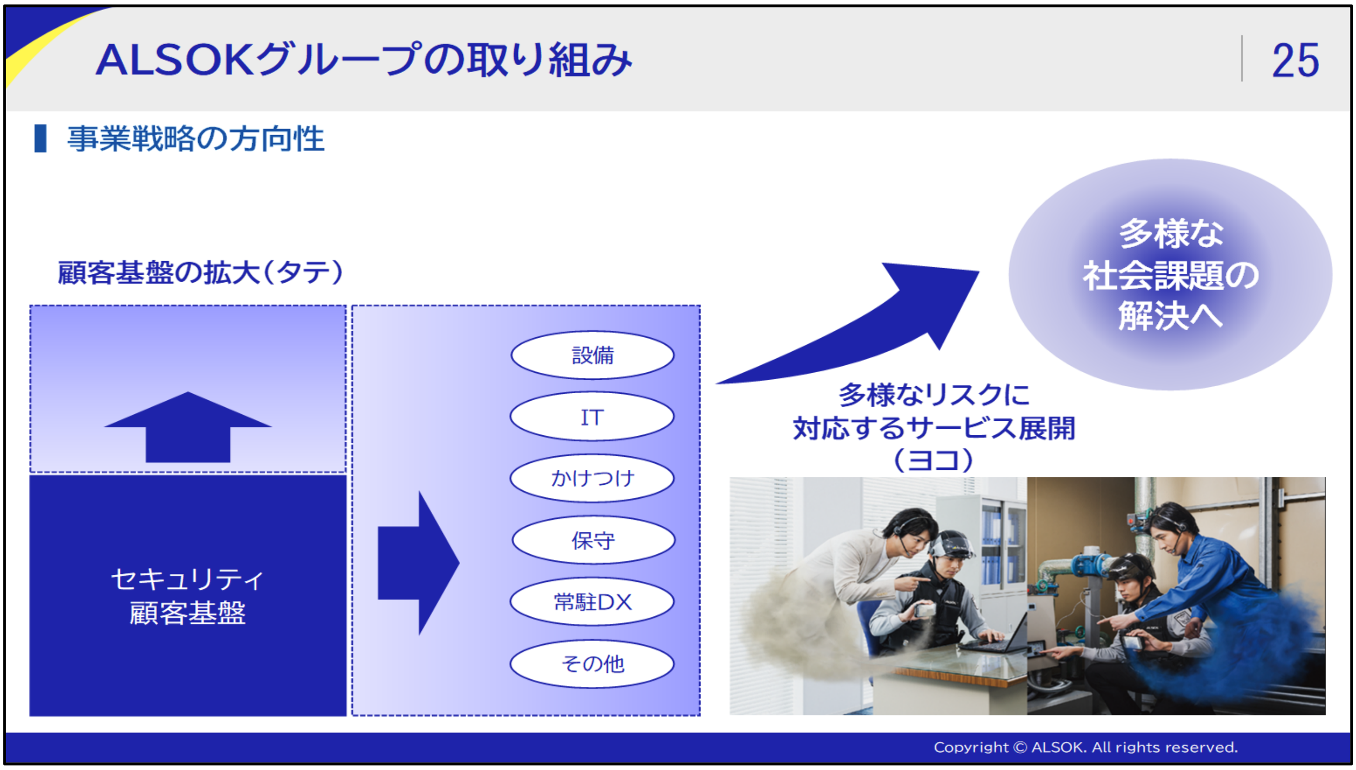
・次はALSOKグループのリブランディングについてです。

・2025年7月16日、創立60周年の節目を迎え、商号を「ALSOK株式会社」に変更し、
ブランドスローガンを「ALwayS OK」に刷新いたしました。

・このリブランディングには、セキュリティを中心としながらも多様なリスクに
対応できる企業グループに進化する、という当社の強い意思が込められています。

・今回の取り組みを通じて、ALSOKが目指すべき方向性をより明確にすると
ともに、中長期的な成長に向けた基盤を構築することが出来ました。

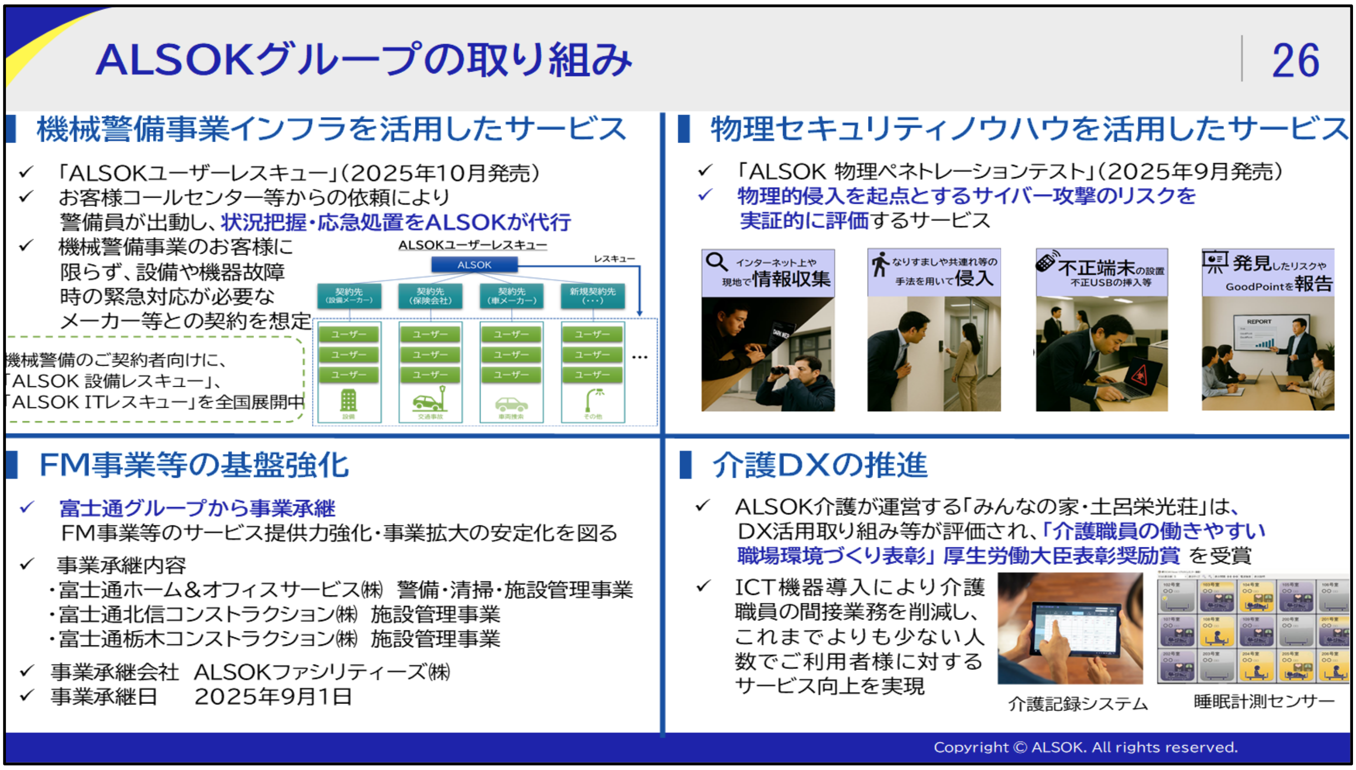
・また、ステークホルダーの皆様にもご理解をいただき、
今後の展開に向けた力強い後押しを頂けたと考えております。



・今後、ALSOKグループは、顧客基盤をさらに充実させるとともに、
多様なリスクに対応するようサービス展開の幅を広げていきます。

・DX・AIを活用したサービスの開発や、当社の「かけつけ」などの強みが
生かせる分野への対応を通じて、社会が直面する多様な課題に向き合う
サービス群を構築し、より一層社会に必要とされるグループへの成長を
目指します。

・次ページでは、こうした方向性に基づく、直近の具体的な取り組みについて
ご紹介いたします。



・機械警備インフラを活用したサービスとして、設備やITのトラブルに対応するレスキューシリーズを展開しています。

・そして本年10月より、設備や機器の故障時に緊急対応が求められるメーカー様等に対し、当社が代行して状況把握や応急処置を行う新サービス「ALSOKユーザーレスキュー」の提供を開始いたしました。

・さらに、当社がこれまで培ってきた物理的なセキュリティのノウハウを、情報セキュリティ対策に活用するサービスも始めました。

・他にも、FM事業では富士通グループからの事業承継を通じて事業基盤を強化し、介護事業ではDXの推進による業務効率化と生産性向上に取り組んでいます。

・これらの取り組みを通じて、ALSOKグループとして多様なリスクに対応可能な体制を整備しています。

資料についてのご注意

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、
将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等の
さまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることがあり得ます。

なお、過去セグメント別実績については、会計基準に基づき、前期分のみ組み替えています。

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・私からのご説明は以上です。